

やまがた みなみ

国道112号 山形南道路

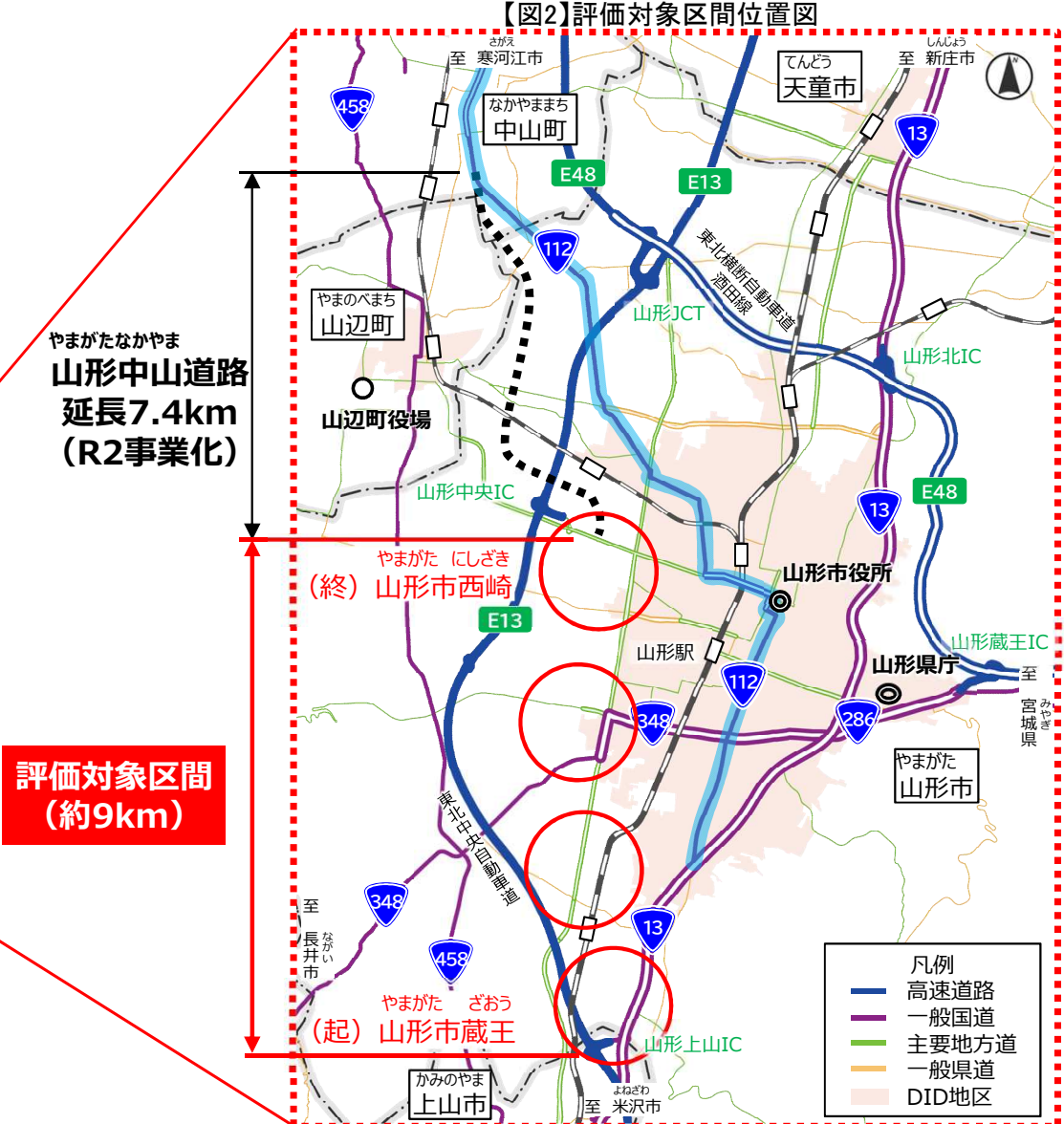
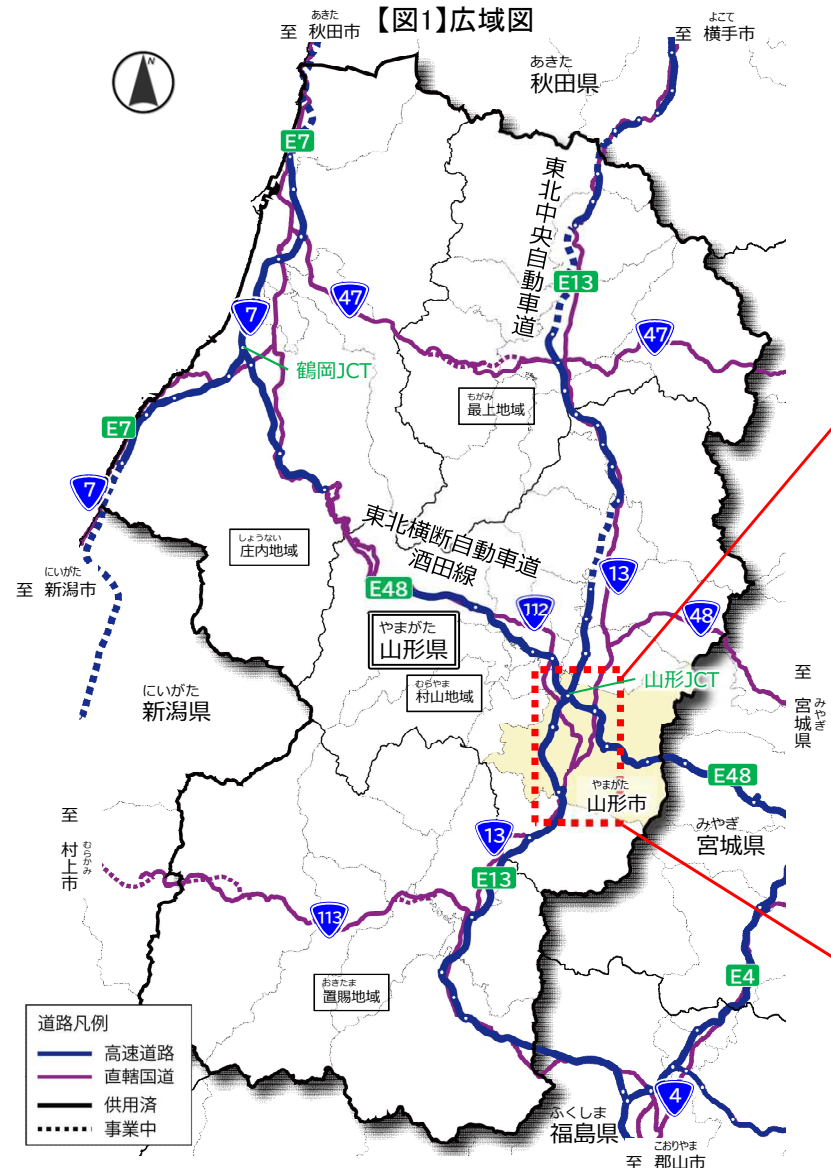
第1回計画段階評価

1. 評価対象区間	… 1
2. 評価対象範囲	… 2
3. 計画段階評価の進め方(案)	… 3
4. 地域の概況	… 4
5. 道路交通・地域の状況と課題	… 9
6. 政策目標(案)の設定	… 14
7. 地域の将来像	… 15
8. 意見聴取方法(案)	… 16

1. 評価対象区間

- ◆ 山形県の県都である山形市は東北中央自動車道や東北横断自動車道酒田線が交差し、山形県を南北に縦断する国道13号と山形市を起点とする国道112号の他、国道286号や国道348号が分岐・合流するなど、広域道路交通の要衝であり、平成31年4月には中核市※に移行
- ◆ 評価対象区間は、山形中心市街地の南西部に位置する、山形市蔵王～同市西崎間の約9km

※中核市:人口20万人以上の都市で、都道府県の権限を一部委譲することにより効率的かつ市民の意向に沿った政策を行う都市



やまがたなかやま
山形中山道路
延長7.4km
(R2事業化)

評価対象区間
(約9km)

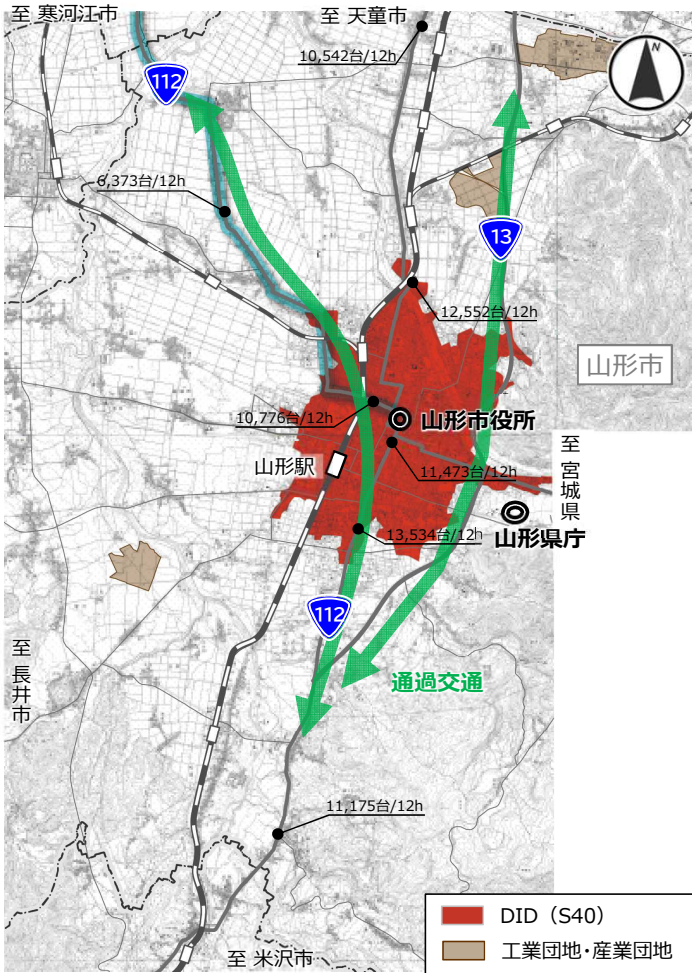
やまがた にしざき
(終) 山形市西崎

やまがた ざおう
(起) 山形市蔵王

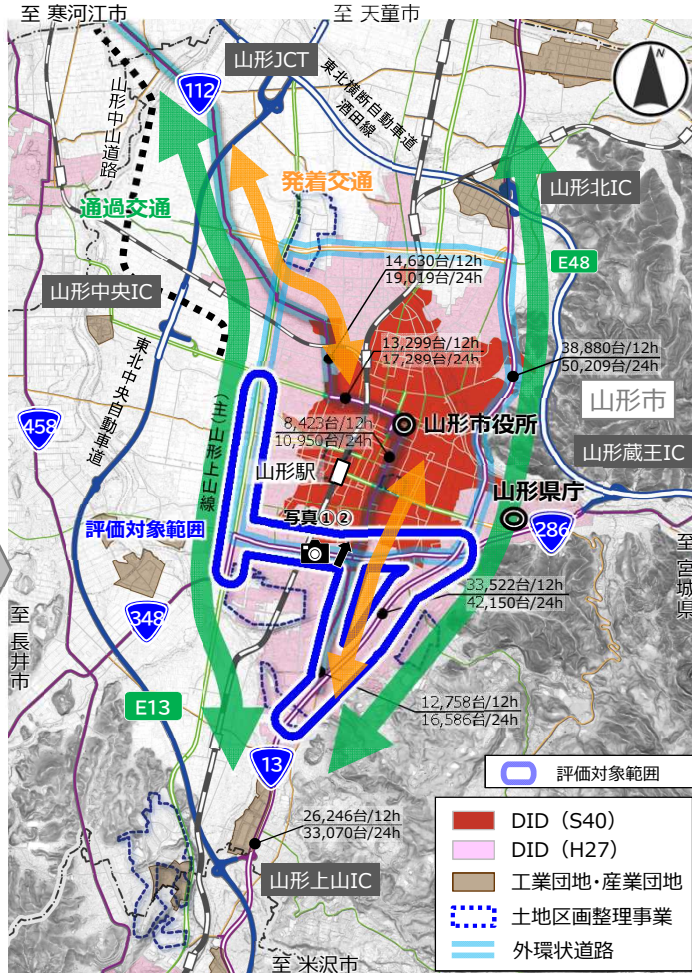
2. 評価対象範囲

- ◆ 国道112号は、山形市と庄内地域を連絡する路線として昭和40年代に整備され、国道13号と共に通過交通を担う路線
- ◆ 国道112号のうち、山形中心市街地の区間では、山形都市圏の市街地の発展や拡大、周辺道路網の整備等により、通過交通の利用から発着交通の利用に変化し、通過交通は、(主)山形上山線や国道348号等による環状道路網が分担
- ◆ 評価対象範囲は、国道112号が本来担うべき交通を分担している外環状道路等を選定

【図1】山形市の市街地及び道路網
(R13・R112一次改築完了時:昭和40年代)



【図2】山形市の市街地及び道路網
(現在)



【写真1】山形市の市街地部



【写真2】国道112号の状況



資料:【DID】国勢調査(S40)
【道路網・地形図】国土地理院地図(S45)を基に加工
【交通量】道路交通センサス(S43)
※昼間12時間交通量

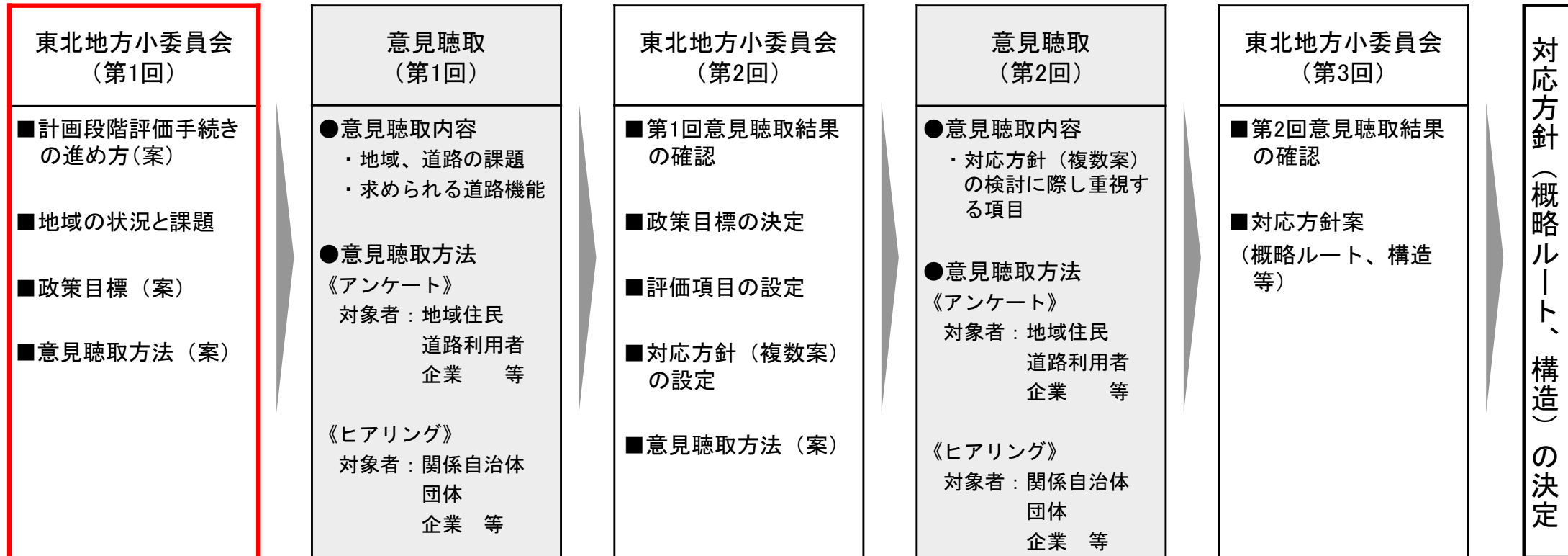
資料:【DID】国勢調査(H27)
【道路網・地形図】国土地理院地図(H29.3)を基に加工
【交通量】全国道路・街路交通情勢調査(H27)
※上段:昼間12時間交通量 下段:日交通量

3. 計画段階評価の進め方（案）

- ◆ 計画段階評価は、東北地方小委員会を3回、意見聴取を2回
- ◆ 第1回東北地方小委員会では、計画段階評価の進め方のほか、地域の状況と課題、政策目標（案）、意見聴取方法（案）について議論

計画段階評価

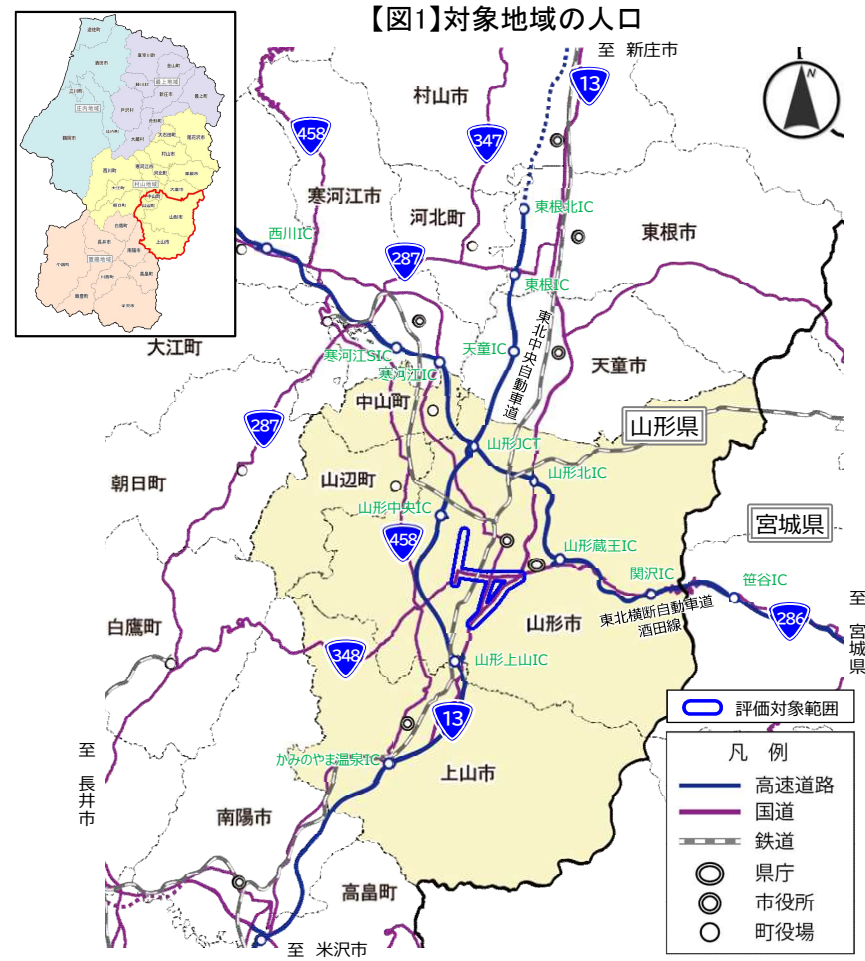
今回



地 方 小 委 員 会

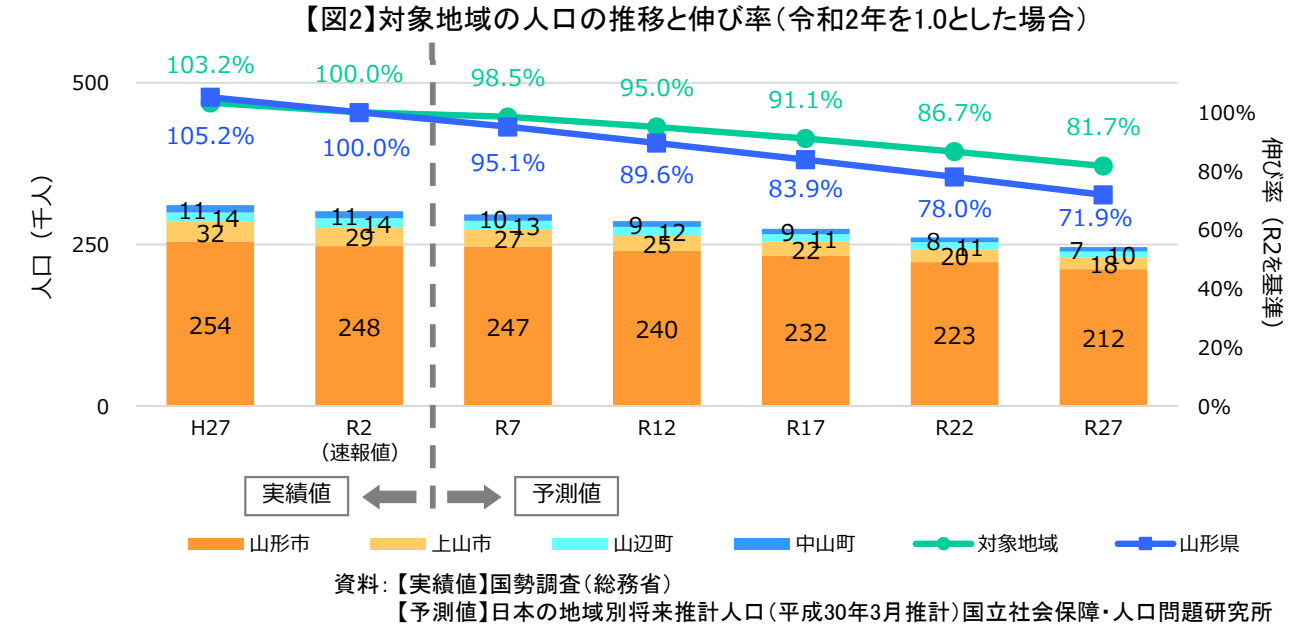
4. 地域の概況(人口)

- ◆ 対象地域は、評価対象範囲の利用が多く見込まれる2市2町とし、人口は合計約30万人
- ◆ 対象地域の人口は、いずれも減少が予測されており、R2年に比べて25年後には約2割減になると見込まれ、生産年齢人口(H27/H22)は約1万人減少
- ◆ 対象地域の高齢化率は、山形市周辺自治体では県平均を上回り、今後更なる高齢化が想定

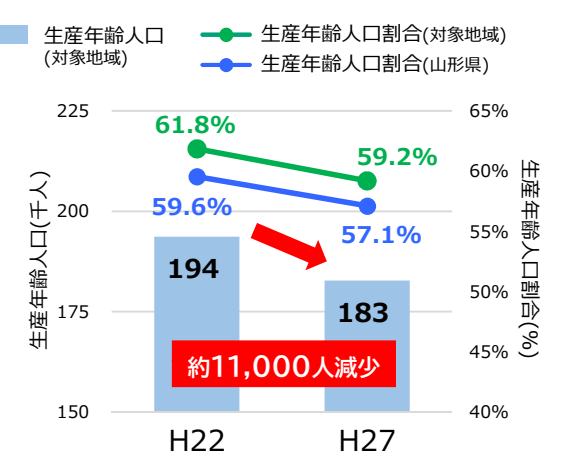


	山形県	山形市	上山市	山辺町	中山町	(対象地域)
人口(世帯数)	1,068,696 (398,358)	247,747 (102,531)	29,139 (10,557)	13,732 (4,546)	10,751 (3,514)	301,369 (121,148)
面積(km ²)	9,323	381	241	61	31	715
人口密度(人/km ²)	115	650	121	224	345	422

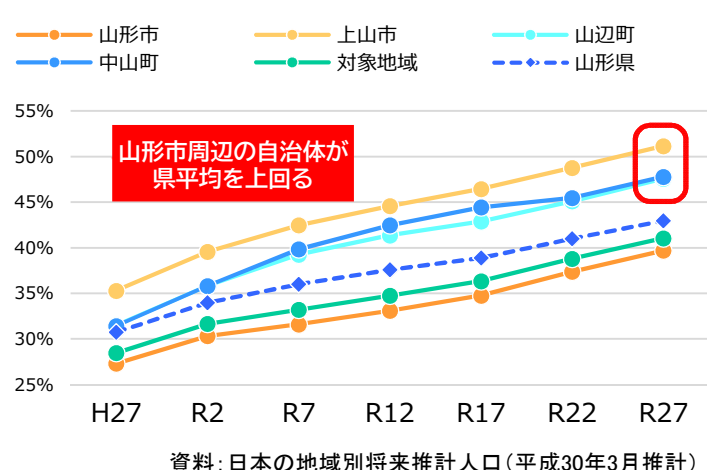
資料：R2国勢調査（速報値）



【図3】対象地域の生産年齢人口と割合の変化



【図4】対象地域の高齢化率の推移

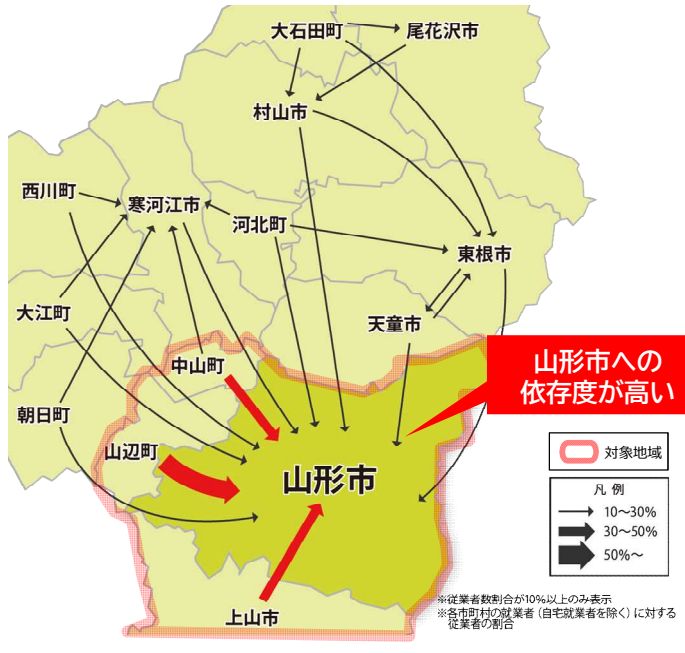


4. 地域の概況（地域間流動）

- ◆ 山形市を含む山形連携中枢都市圏※では、通勤・通学や買い物において山形市への依存度が高い
- ◆ また、医療面においても山形市内の病院への通院が存在
- ◆ 対象地域周辺での通勤や買い物、通院の利用交通手段は、自家用車が8割以上

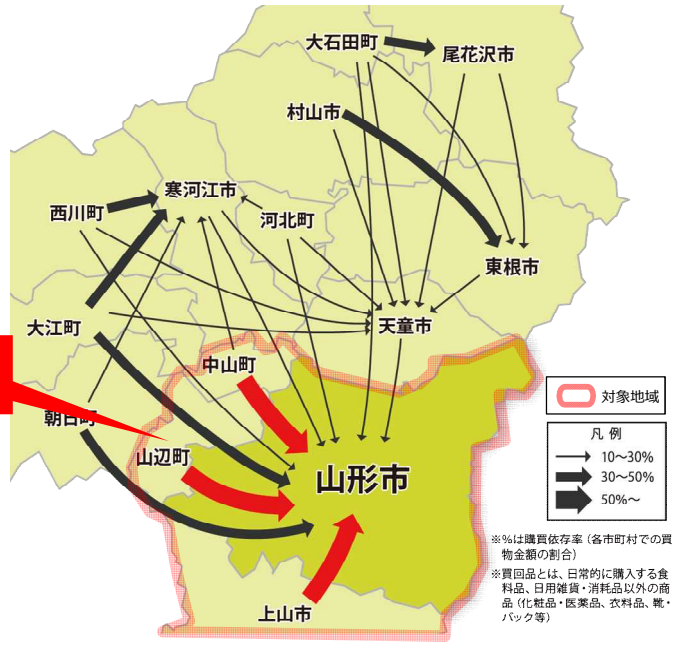
※山形連携中枢都市圏：山形市を中心とし、周辺市町（7市7町）と連携し経済の活性化や都市機能の強化、生活サービスの向上を図ることを目的に形成する圏域（圏域人口50万人を目標）
7市7町（山形市・寒河江市・上市市・村山市・天童市・東根市・尾花沢市・山辺町・中山町・河北町・西川町・朝日町・大江町・大石田町）

【図1】山形連携中枢都市圏における通勤通学流動



資料：H27国勢調査

【図2】山形連携中枢都市圏における買物流動



資料：山形県買物動向調査（H30）

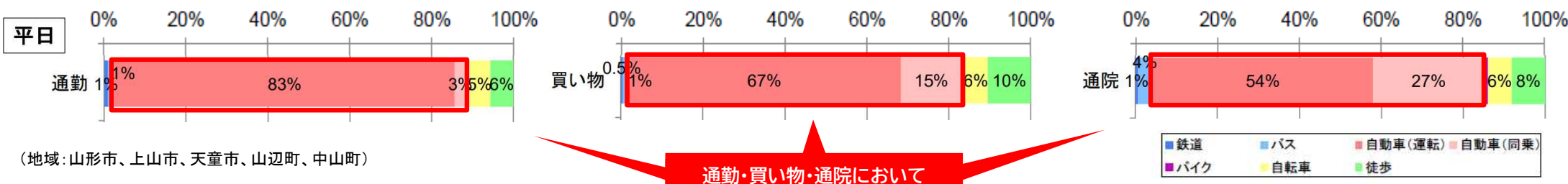
【図3】通院目的 地域間トリップ数（平日）



（地域：山形市、上市市、天童市、山辺町、中山町）

資料：平成29年度実施 山形広域都市圏パーソントリップ調査
※統計精度の観点から誤差を多く含む場合がある

【図4】目的別・代表交通手段構成比（平日）



（地域：山形市、上市市、天童市、山辺町、中山町）

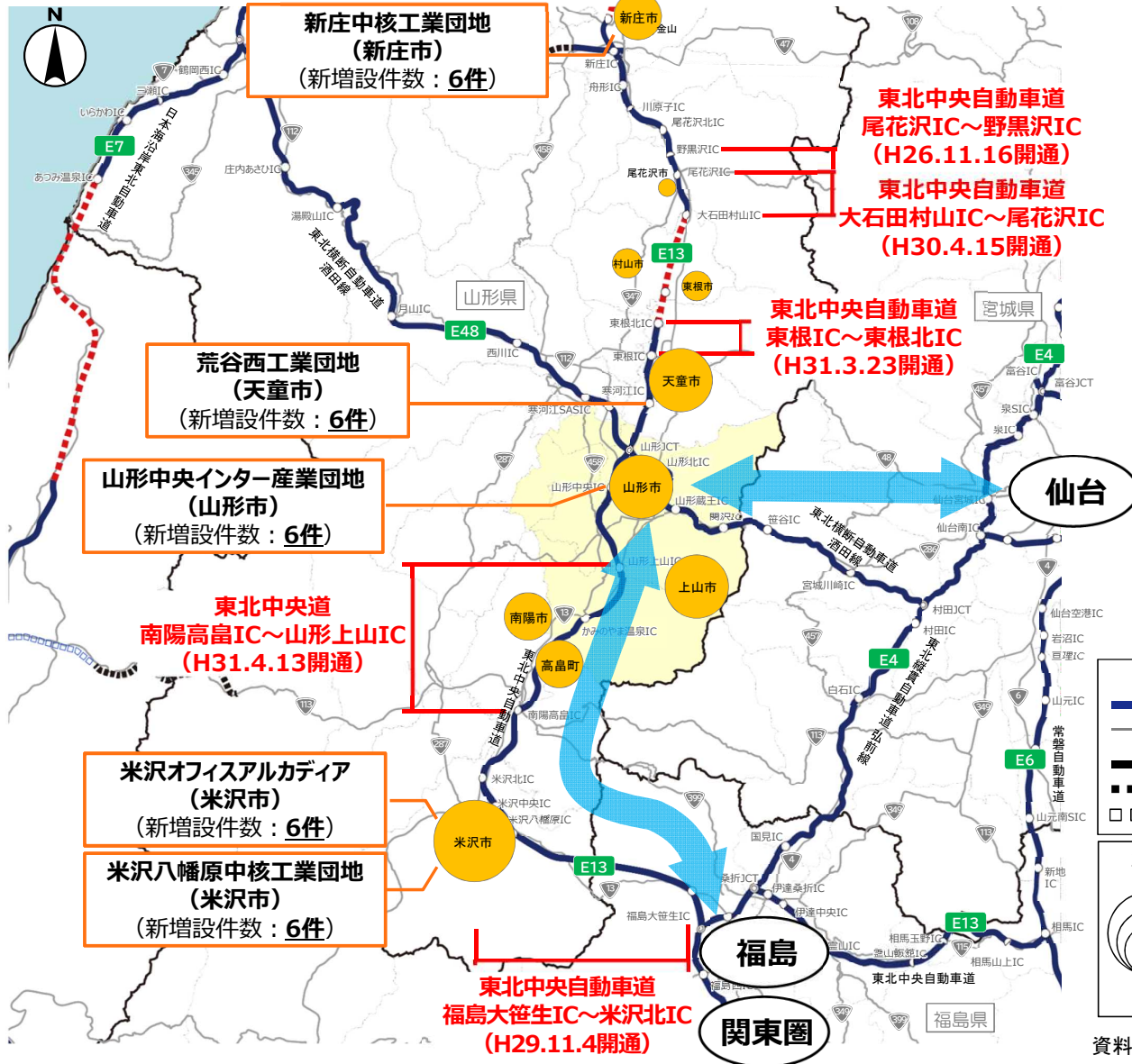
通勤・買い物・通院において
自動車利用割合が8割以上と高い

資料：平成29年度実施 山形広域都市圏パーソントリップ調査
※統計精度の観点から誤差を多く含む場合がある

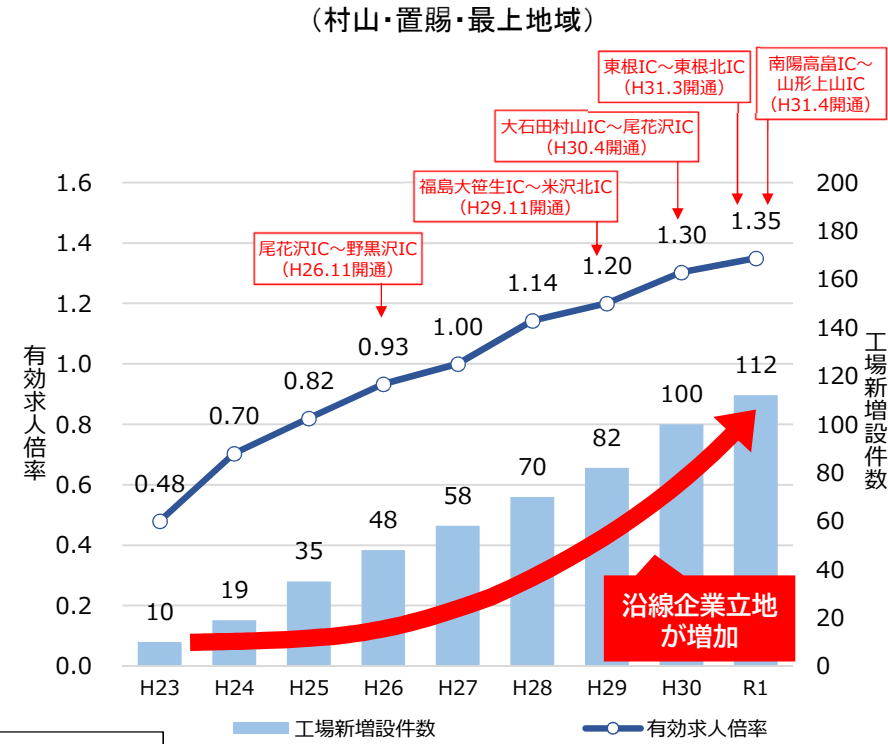
4. 地域の概況（広域道路ネットワーク）

- ◆ 山形県内では、東北中央自動車道の整備の推進等に伴い、沿線で企業立地が増加
- ◆ 平成31年4月に南陽高畠IC～山形上山ICが開通し、山形県・福島県・宮城県の県庁所在地が高規格幹線道路で連絡
- ◆ 今後も、東北中央自動車道の北伸等により、さらなる企業立地や雇用の促進、地域間交流による交流人口の増加が期待

【図1】山形都市圏周辺の高速道路ネットワーク



【図2】工場立地状況と有効求人倍率の推移 (村山・置賜・最上地域)



資料：山形労働局資料(常用、各年の3月の値)、工場立地動向調査



【写真1】山形中央インター産業団地 H28.5完成 H31.1完売

凡例

- 高速道路
- 一般国道
- 供用済
- 事業中
- 未事業化

工場新增設件数

- 15件～
- 10件～
- 5件～
- 3件～
- 1件～

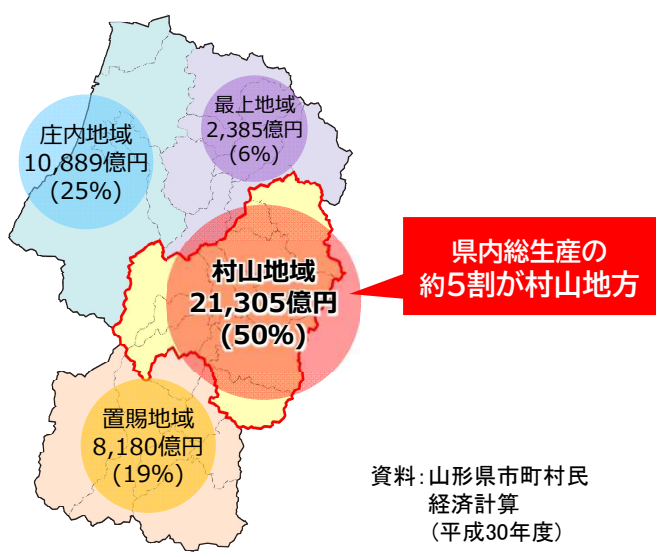
● 東北中央自動車道沿線市町村

資料：工場立地動向調査

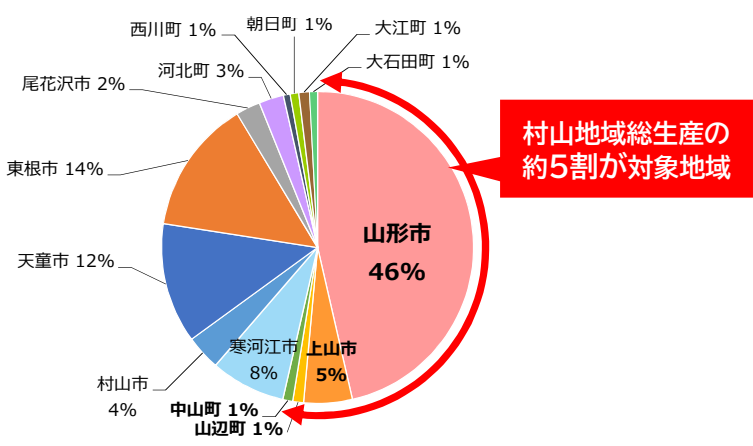
4. 地域の概況（産業）

- ◆ 対象地域を含む村山地域は県内総生産の5割を占め、山形市はその中心であり、食料品をはじめ生産用機械器具など多彩な分野が集積するバランスのとれた産業構造
- ◆ 産業拠点は都市圏の北部・西部・南部に位置し、南西部の工業団地では立地企業数が増加傾向
- ◆ 各工業（産業）団地に立地する工場間では、原材料や半製品の輸送、取引を実施

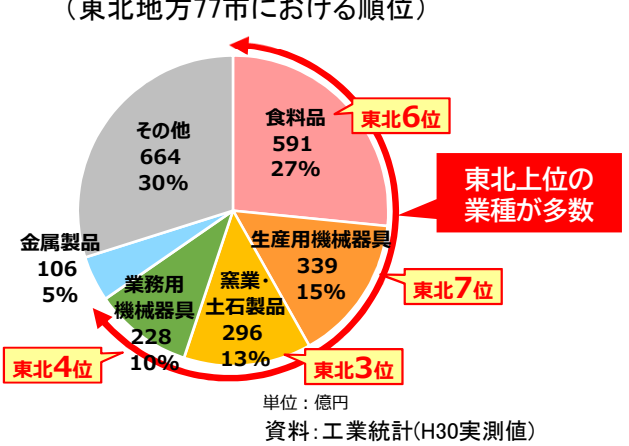
【図1】山形県内総生産地域別シェア



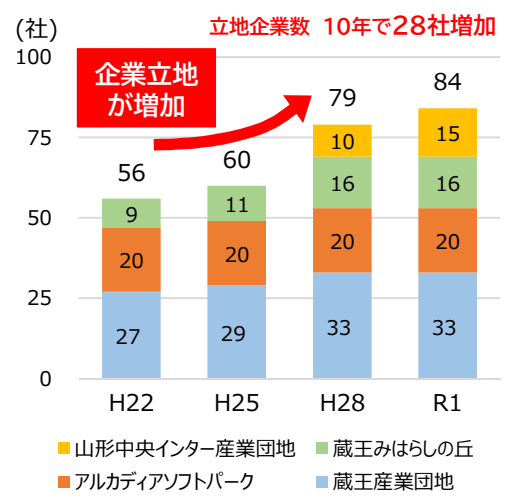
【図2】村山地域の総生産自治体別シェア



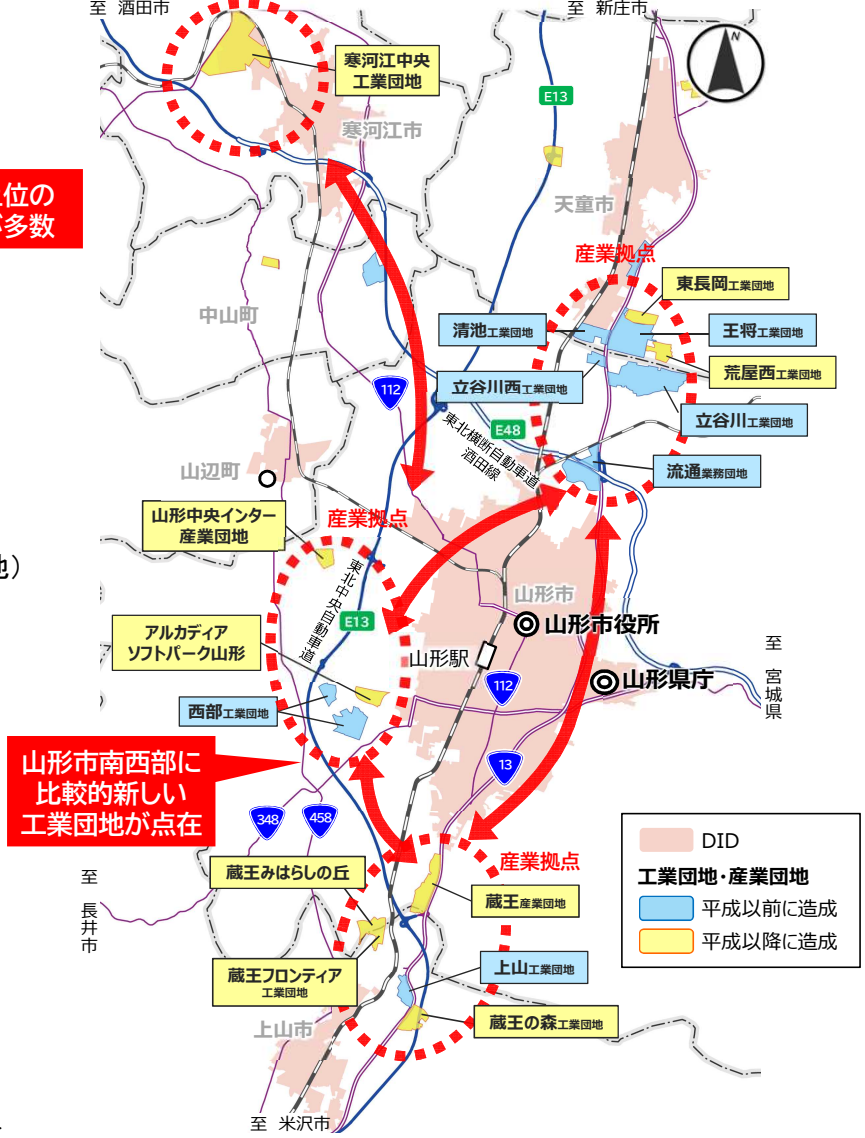
【図3】山形市の業種別製造品出荷額 (東北地方77市における順位)



【図4】工場新增設件数 (累計) (山形市南西部の平成以降に造成した工業団地)



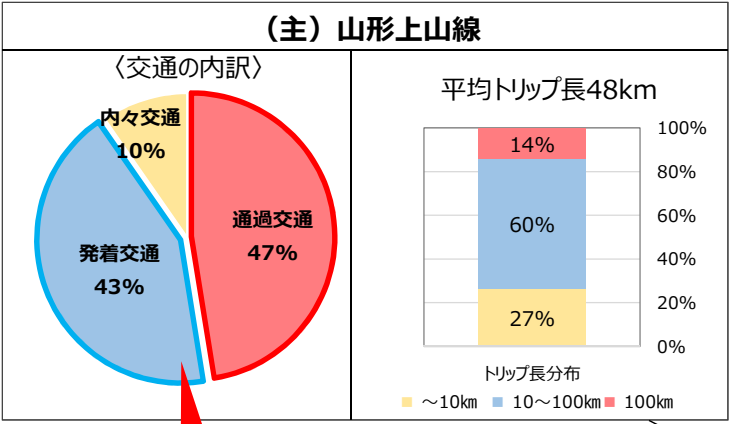
【図5】工業・産業団地の立地状況



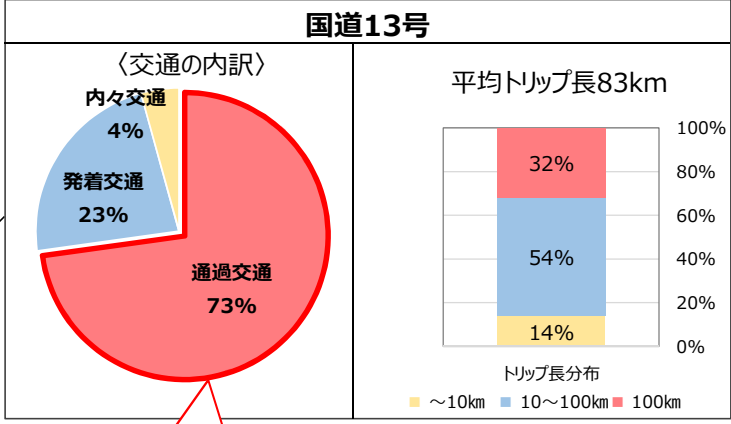
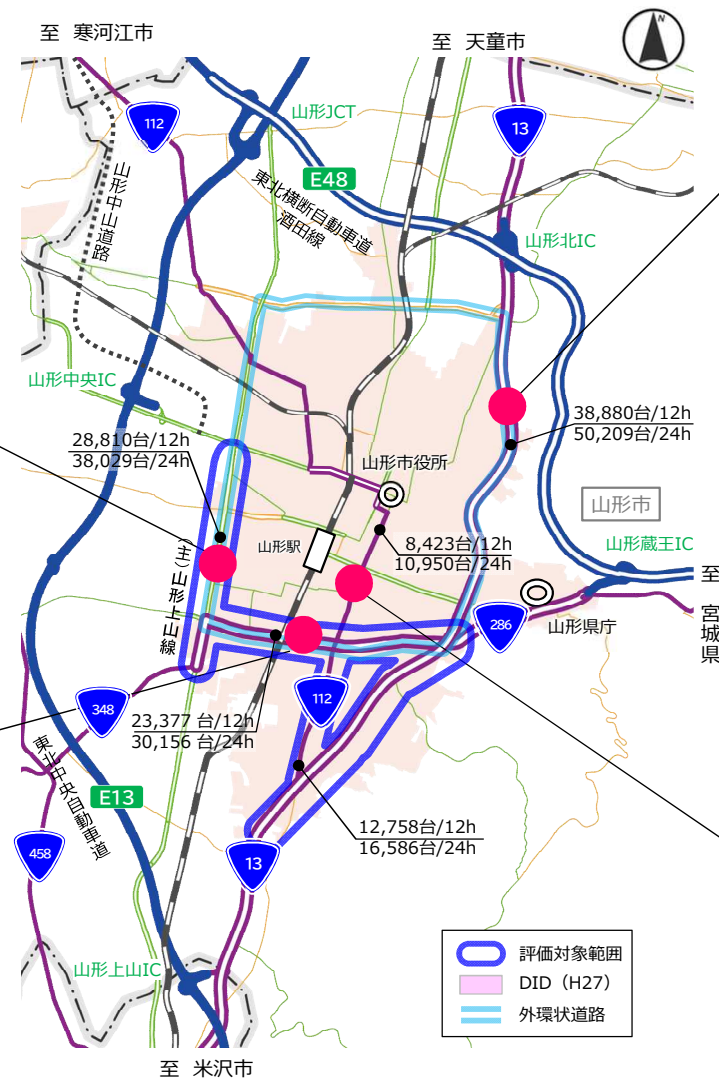
4. 地域の概況（交通特性）

- ◆ 外環状道路の内側に位置する国道112号の市街地区間は、平均トリップ長が約25kmと短く、発着交通の割合が約6割
- ◆ 国道348号、(主)山形上山線は、平均トリップ長が約50kmであり、発着交通と通過交通が混在
- ◆ 国道13号は平均トリップ長が約80kmと長く、通過交通の割合が約7割

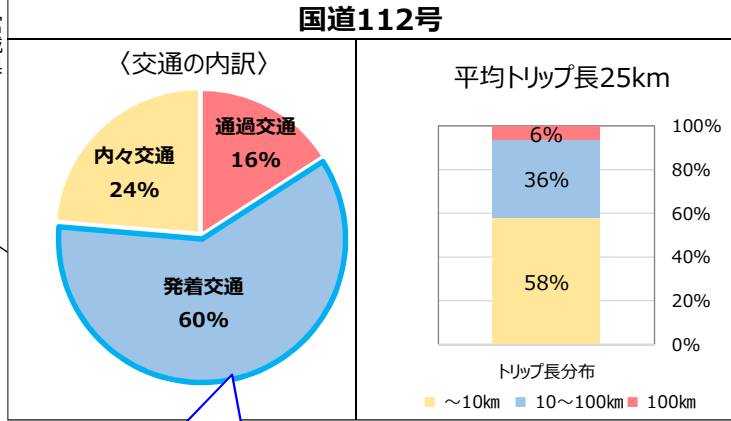
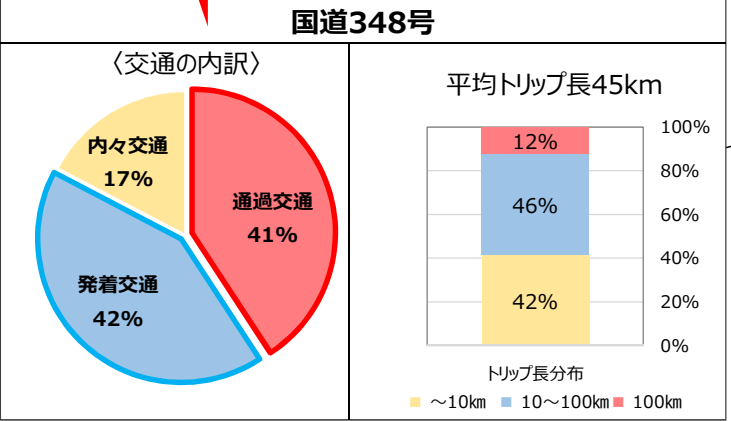
【図1】外環状道路及び国道112号の交通特性



評価対象範囲は通過交通と発着交通が混在



国道13号は通過交通が約7割



国道112号は発着交通が約6割

通過交通: 外環状道路の外側⇄外側を行き来する交通
 発着交通: 外環状道路の外側⇄内側を行き来する交通
 内々交通: 外環状道路の内側⇄内側を行き来する交通

資料:【交通量】全国道路・街路交通情勢調査(H27)
 ※上段: 昼間12時間交通量 下段: 日交通量

資料:ETC2.0データ(R2.10月(平日))

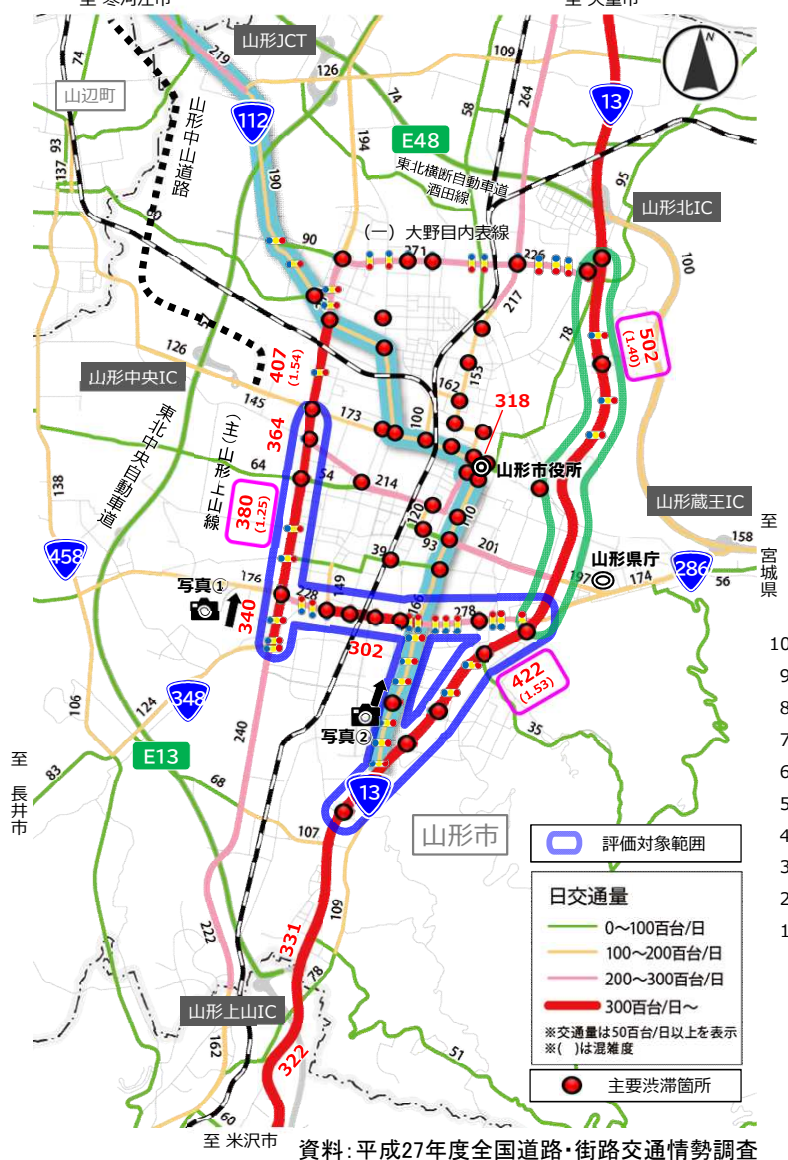
5. 道路交通・地域の状況と課題（渋滞）

- ◆ 評価対象範囲には、約400百台/日の交通量があり、山形都市圏の中でも多い
- ◆ 評価対象範囲は、沿道施設が多く、交差点密度も高いため、主要渋滞箇所が多数存在
- ◆ さらに評価対象範囲外の国道13号と比較すると、20km/h未満での走行割合が約3割で、低速走行の割合が多く渋滞の一因

【写真1】(主)山形上山線の状況



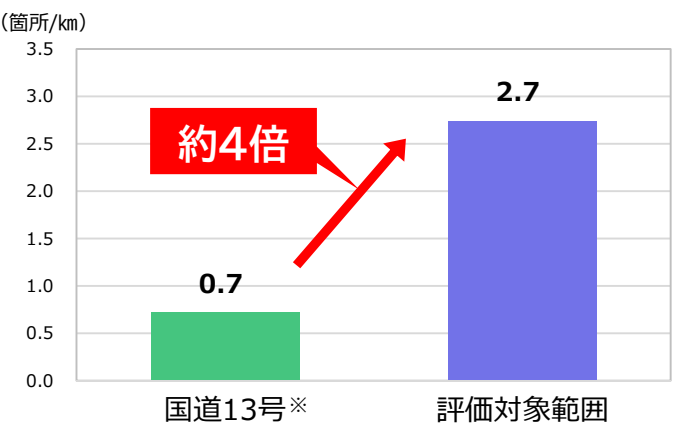
【図2】交通量・混雑度



【写真2】国道112号の状況

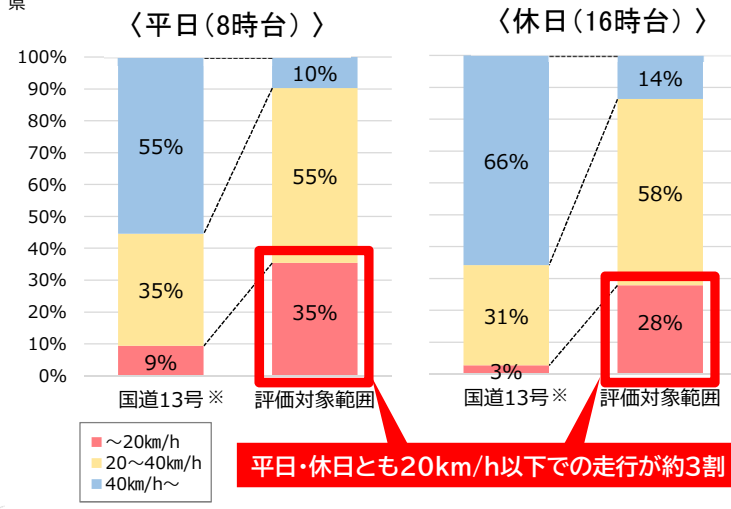


【図1】国道13号と評価対象範囲の信号交差点密度比較



※国道13号: 国道286号以北を対象(図2の緑枠区間)
資料: 延長、信号交差点数とも図上計測

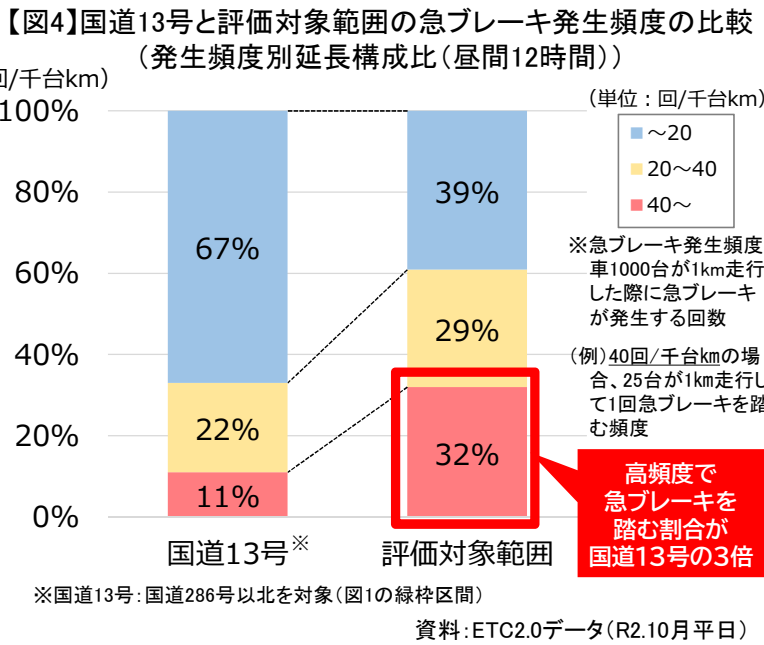
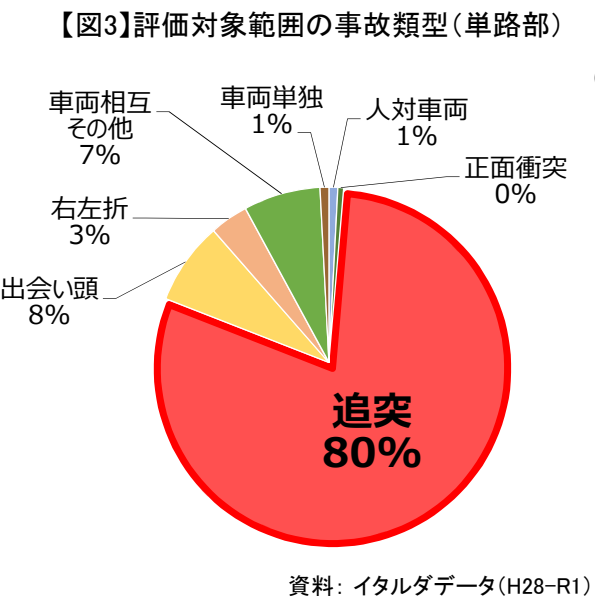
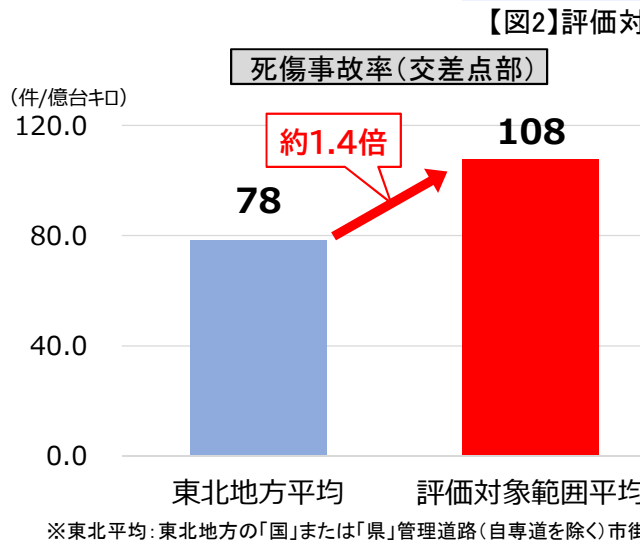
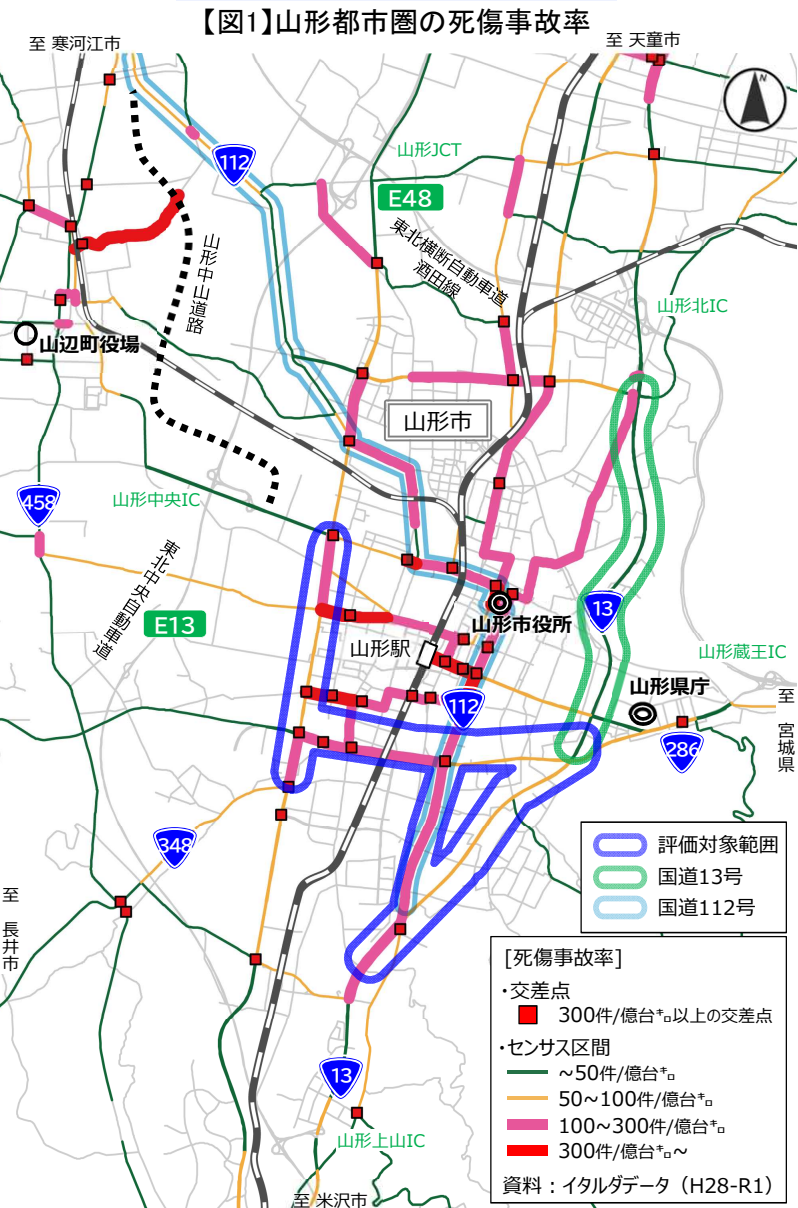
【図3】国道13号と評価対象範囲の速度構成比較



※国道13号: 国道286号以北を対象(図2の緑枠区間)
資料: ETC2.0データ(R2.10月)

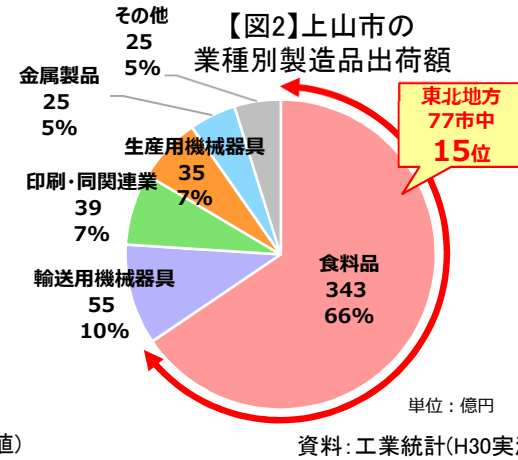
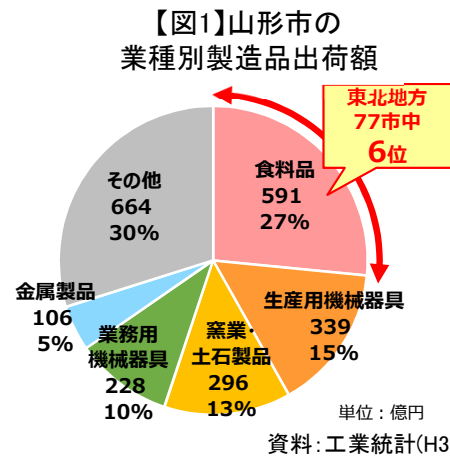
資料: 平成27年度全国道路・街路交通情勢調査

- ◆ 山形市内は、死傷事故率が高い路線が多く、評価対象範囲にも100件/億台キロ以上の区間が多く存在
- ◆ 評価対象範囲では、交差点・単路ともに死傷事故率は東北平均と比べ高く、特に単路部では東北平均の2.5倍に上り、事故類型を見ると、追突事故の割合が8割
- ◆ 急ブレーキ発生頻度は、評価対象範囲外の国道13号に比べ非常に高く、加減速の多さが追突事故発生の一因

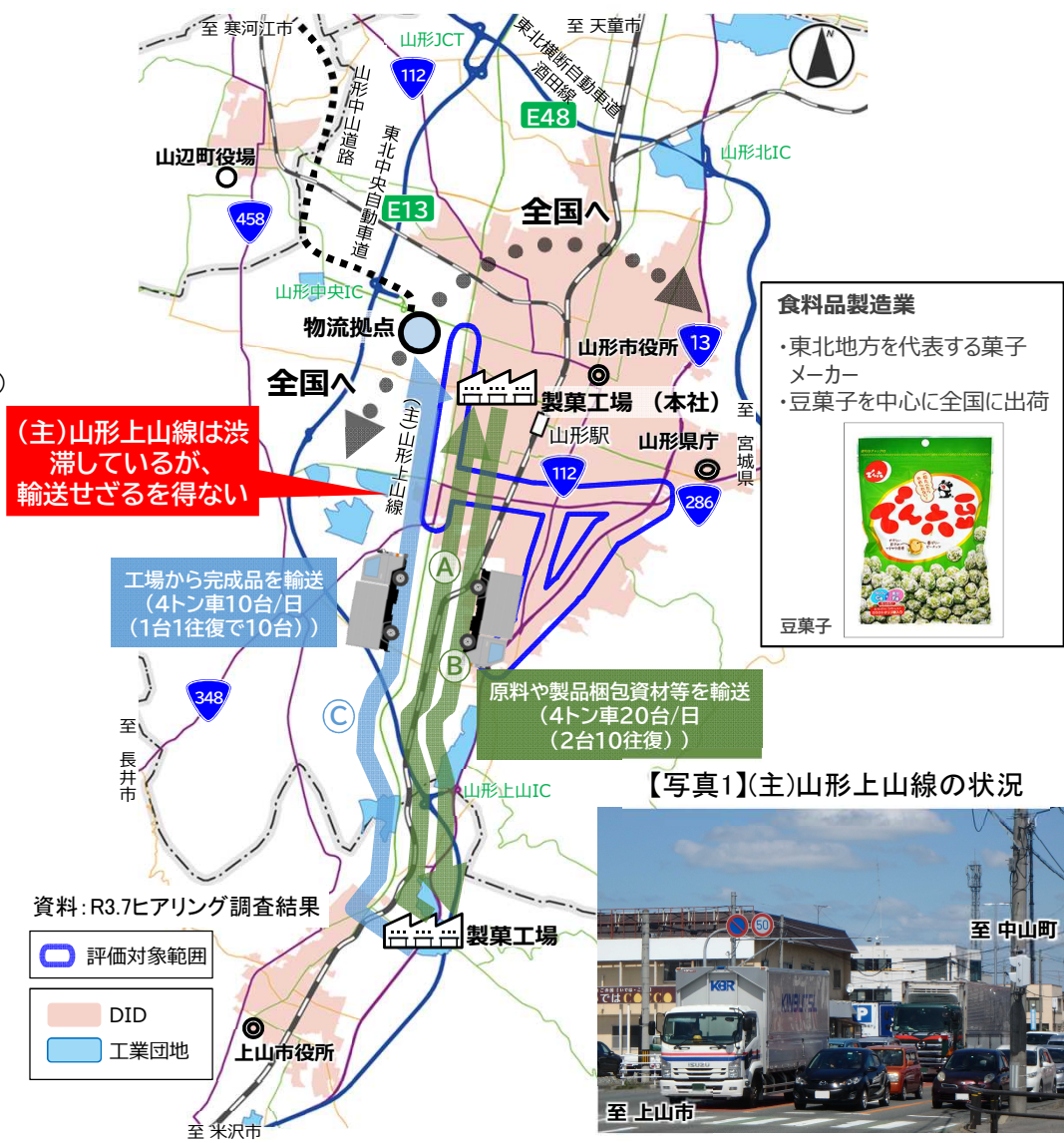


5. 道路交通・地域の状況と課題 (産業①)

- ◆ 対象地域(山形市・上山市)の製造業は、食料品製造業が製造品出荷額の1位を占め地域を代表する産業
- ◆ 原材料の仕入れや物流拠点への輸送は国道112号が考えられるが、幅員狭小や一方通行等により物流経路としては利用できないため、(主)山形上山線を利用
- ◆ しかし、(主)山形上山線においても、慢性的な渋滞のほか、沿線に通学路が多く、慎重な運転が求められドライバーの負担



【図5】食品製造業に関する原材料や製品の輸送ルート

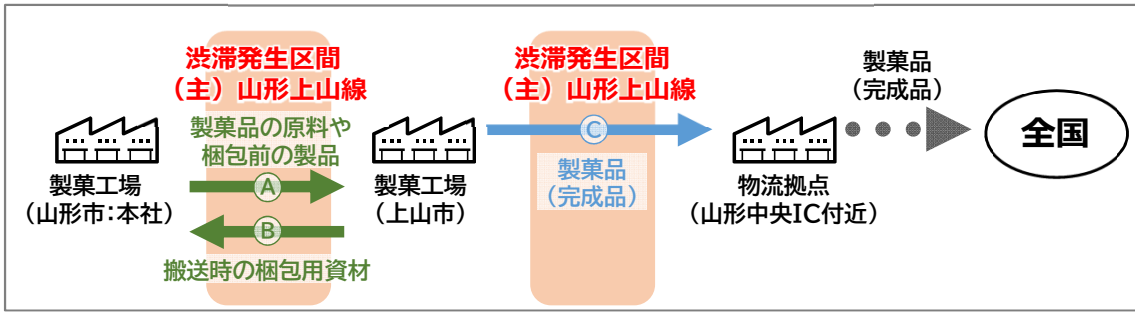


【図3】食品関連企業の声

事例① 企業の声 資料: R3.7ヒアリング調査結果

- ・上山市の製菓工場から山形市内の本社工場及び物流拠点へ、原料・製品等の輸送に、(主)山形上山線を利用。
- ・しかし、(主)山形上山線は市街地～小学校の区間が渋滞しており沿線に通学路も多く、**慎重な運転**が求められ、**運転に気がつかう**。
- ・輸送経路として、国道112号も考えられるが**慢性的な渋滞、幅員狭小や一方通行**など、物流経路としては利用出来ない。

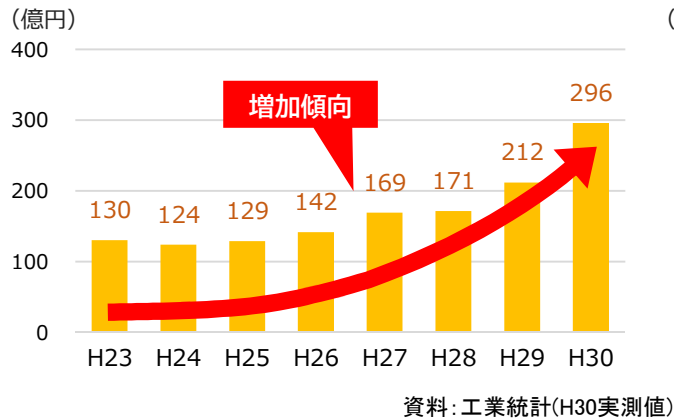
【図4】食品関連企業に関する原材料・製品の動き



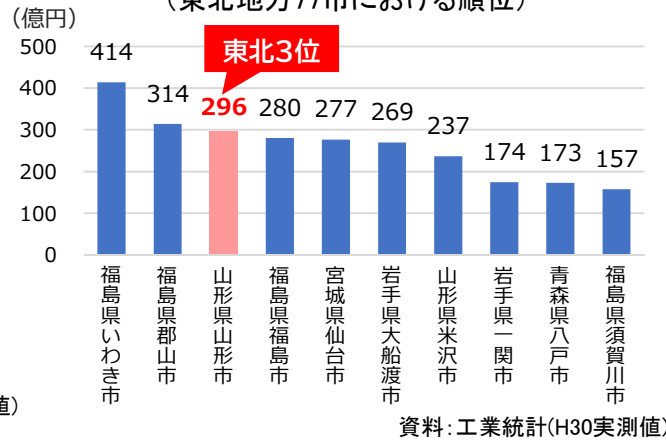
5. 道路交通・地域の状況と課題 (産業②)

- ◆ 対象地域(山形市)では、窯業・土石製品製造業の出荷額が近年増加傾向で、東北地方第3位の出荷額
- ◆ 製造過程で、山形市西部の工場から山形市南部の工場まで半製品を輸送しているが、最短ルートとなる(主)山形上山線は渋滞が発生し、輸送に時間を要するため回避
- ◆ 回避して利用する国道458号も幅員狭小で、歩道も無くドライバーの負担が増加

【図1】窯業・土石製品製造業出荷額の推移



【図2】窯業・土石製品製造業の東北上位10位 (東北地方77市における順位)



【図3】物流・製造業の声

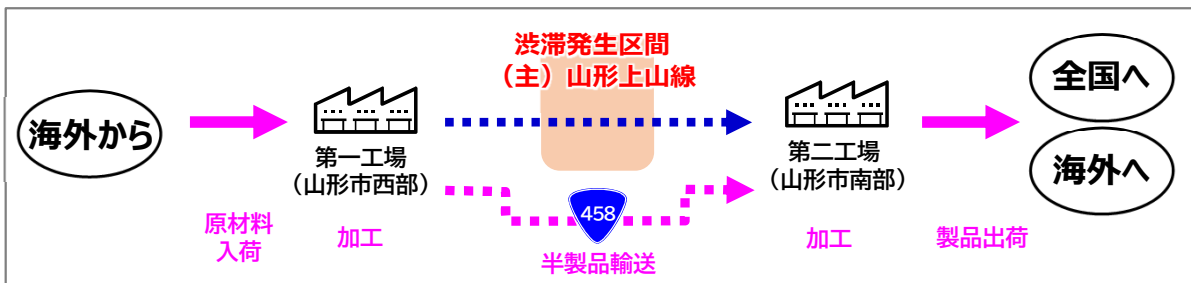


事例② 製造業の声

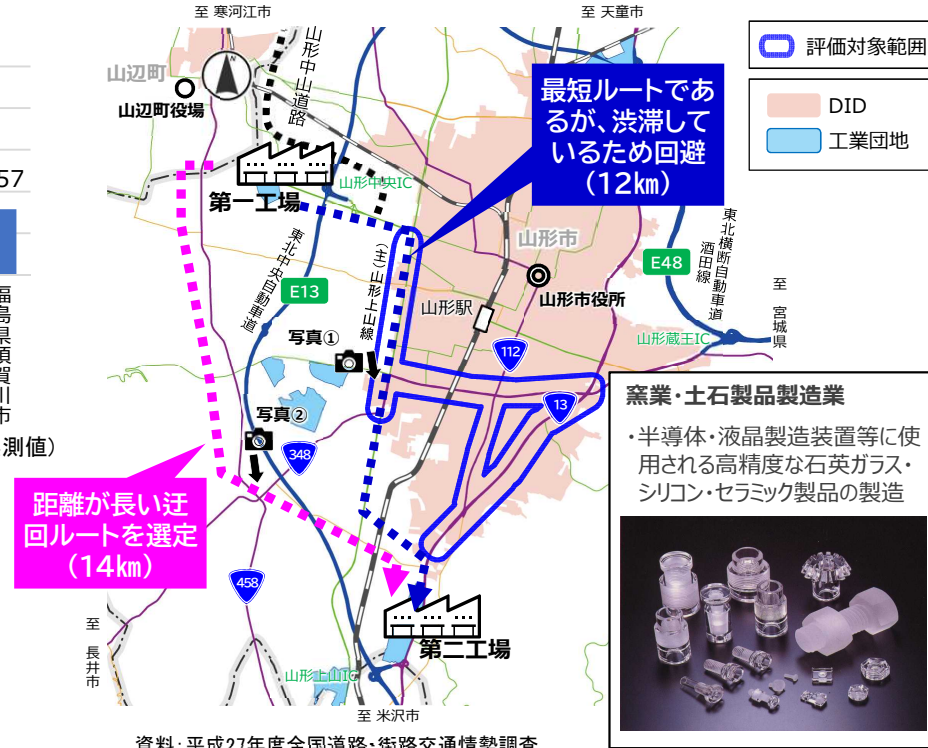
資料: R3.8ヒアリング調査結果

- ・ 山形中央IC付近の工場加工して、蔵王産業団地の工場へ半製品を輸送している
- ・ 工場間の移動は、(主)山形上山線経由が最短ルートではあるが慢性的な渋滞で時間を要するため、国道458号線を利用しているものの、幅員狭小なうえ、歩道等もない区間が多いためドライバーの負担が増加

【図4】窯業・土石製造業企業に関する輸送の動き



【図5】山形市内の工場間の輸送ルートの例



【写真1】(主)山形上山線の状況



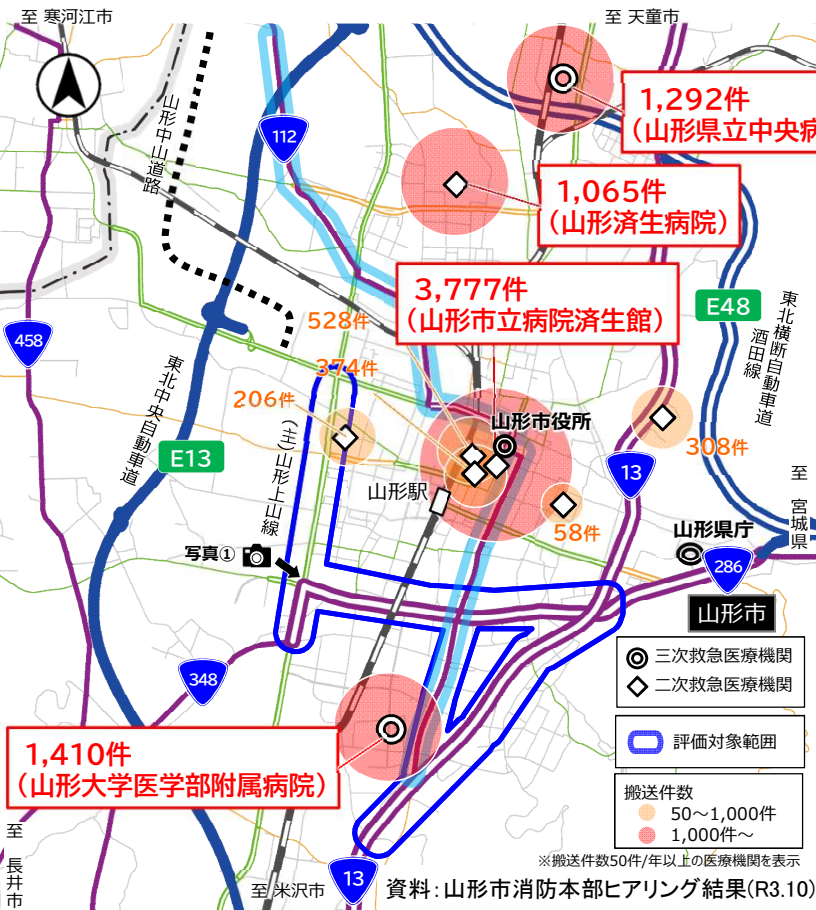
【写真2】国道458号の状況



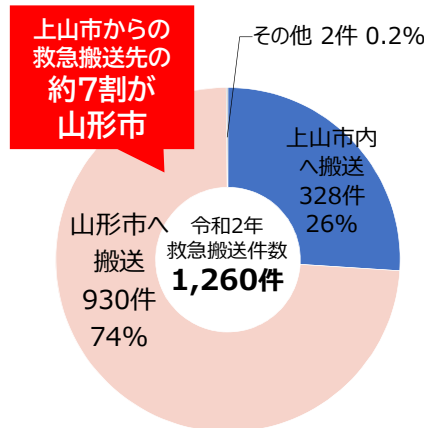
5. 道路交通・地域の状況と課題（救急）

- ◆ 山形市には多数の高次医療機関が立地するため、市内の救急搬送は年間9,000件に上り、隣接する上山市からも年間930件が山形市内の病院へ搬送
- ◆ 搬送ルートは幹線道路を利用しているが、渋滞や幅員狭小により緊急車両の追い越しが困難
- ◆ 幹線道路を避けた搬送ルートでは、交差点が多いため余計な時間を要し、救急搬送に支障

【図1】山形市の搬送先病院別救急搬送件数(R2)



【図2】上山市救急搬送件数の割合(R2)



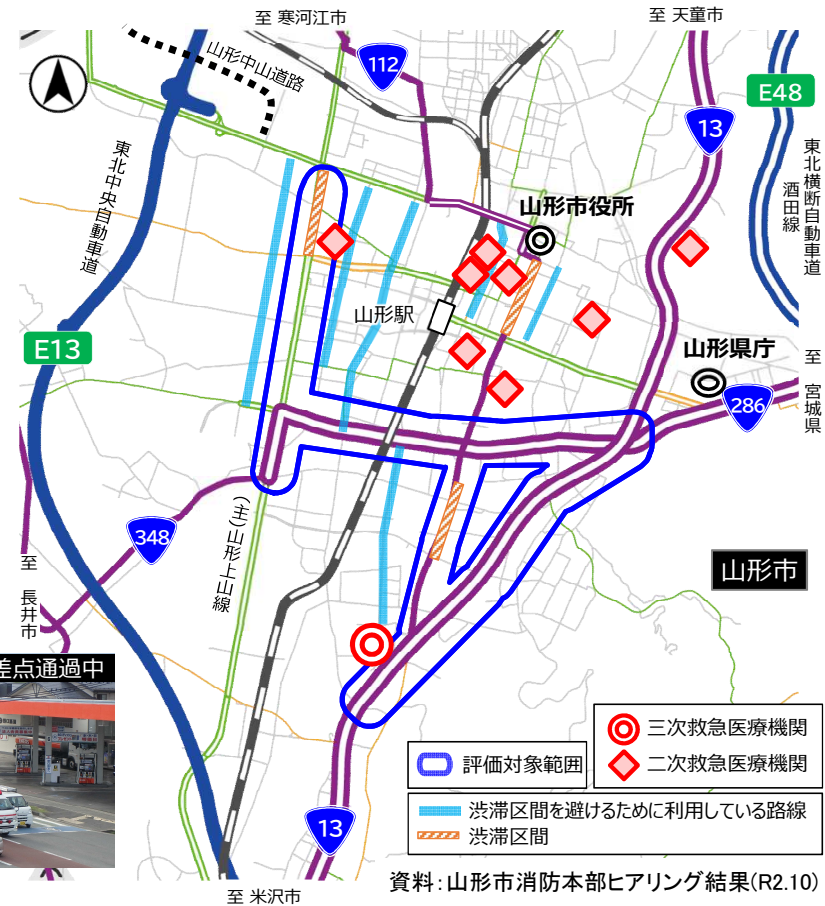
資料: 上山市消防本部ヒアリング結果(R3.8)

【写真1】国道348号を走行する緊急車両



【図4】搬送隊員の声

【図3】救急搬送時に渋滞回避のため利用する路線(山形市消防本部)



救急隊員の声（上山市消防本部）

- 上山市の救急搬送は、ほとんど山形市へ搬送している。
- 山形大学医学部附属病院以外は中心市街地にあるため、最短ルートである国道112号を搬送したいが、朝夕のラッシュ時は交通量が多い上、車が脇によけても狭くて通行しづらいため、避けた搬送ルートを考えなければならない。

資料: 上山市消防本部ヒアリング結果(R3.8)



救急隊員の声（山形市消防本部）

- 基本的には幹線道路や車線の多い道路を使うが、(主)山形上山線などは、渋滞時間になると幅が狭いので逃げられなくなるため、避けた搬送ルートを設定している。
- ただし、避けた搬送ルートも細街路なので、交差点が多く救急搬送に余計な時間を要している。

資料: 山形市消防本部ヒアリング結果(R2.10)



6. 政策目標(案)の設定

- ◆ 道路交通・地域の状況と課題より、評価対象範囲の課題と要因を整理
- ◆ これらを踏まえ、4つの政策目標(案)を設定

	課題	要因・原因	政策目標(案)
渋滞	<ul style="list-style-type: none"> ○交通が集中し、速度低下が発生 ⇒旅行速度の3割が20km/h以下 ⇒主要渋滞箇所が多数存在 	<ul style="list-style-type: none"> ●交差点密度が高い ●沿道の出入り交通が多い 	必要な 交通容量の確保
事故	<ul style="list-style-type: none"> ○死傷事故が多発 ⇒東北平均に対し交差点部で1.4倍、単路部で2.5倍 ⇒単路部では追突事故の割合が8割 	<ul style="list-style-type: none"> ●渋滞による加減速の多さ 	安全な 交通環境の確保
産業	<ul style="list-style-type: none"> ○輸送時間の増加やドライバーへの負担増加 ⇒幹線道路の渋滞で輸送に時間を要す ⇒通学路を含む幅員の狭い路線で慎重な運転が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ●通過交通と発着交通の混在 ●幹線道路の混雑 	円滑な 物流ルート の確保
救急	<ul style="list-style-type: none"> ○救急搬送時間の増加や救急搬送ルートの変更 ⇒幹線道路以外のため、交差点が多く速度低下 ⇒幅員が狭く車両の追い越しが困難 	<ul style="list-style-type: none"> ●幹線道路の混雑 ●幅員不足(車線や路肩幅員等) 	安定した 救急搬送 ルート の確保

7. 地域の将来像

自治体	上位計画	内容(抜粋)
山形県	第4次山形県 総合発展計画 (令和2年3月策定)	<p>◆<u>質の高い医療の提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療資源を効率的かつ効果的に活用し、高度急性期から在宅までの切れ目のない医療、救急医療や災害医療など適時適切な医療を提供できる体制づくりを進める <p>【安定した救急搬送ルートの確保】</p>
		<p>◆<u>「村山」の強みを活かし、交流や連携を基盤に持続的に発展する産業の形成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・村山地域に集積する大学や試験研究機関、産業支援機関等と企業の連携により、技術革新や新事業創出などの地域イノベーションを促進 <p>【円滑な物流ルートの確保】</p>
山形市	<p>山形市発展計画2025 ～「健康医療先進都市」の確立に向けて～ (令和2年度～6年度)</p> <p>令和2年3月策定 令和3年2月変更</p>	<p>◆<u>安全で利便性の高い道路ネットワークの構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の安全・安心、利便性の確保や 交通の円滑化等を図るため、地域の状況や課題等を踏まえながら適切な道路整備や改良等を進めていきます <p>【必要な交通容量の確保・安全な交通環境の確保】</p>
	<p>山形市工業振興計画 ～やまがたJump Upプラン～ 平成26年5月</p>	<p>◆<u>新たな交流や連携による企業活動の活性化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学官や地域企業間の連携を促進するとともに、新たなネットワークの構築を支援し競争力の向上を図ります <p>【円滑な物流ルートの確保】</p>
上市市	<p>第2期上市市都市マスタープラン 平成31年2月</p>	<p>◆<u>医療・福祉 これからの取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療施設について、不足する診療科については、二次保健医療圏を活用し隣接自治体と連携して対応するとともに、必要な医療機関へのアクセスを支えるネットワークや交通手段の確保を検討します <p>【安定した救急搬送ルートの確保】</p>
山辺町	<p>第5次山辺町総合計画 平成29年12月</p>	<p>◆<u>生活活動・経済活動に即した広域連携の展開</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・本町だけでは解決が難しい広域にまたがる課題解決に向けた、周辺自治体との様々な連携の推進 <p>【円滑な物流ルートの確保】</p>
中山町	<p>第6次中山町総合発展計画 令和3年3月</p>	<p>◆<u>健康・医療 行政の取組み</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連携による協力体制を含め、地域医療機能、救急医療体制の維持を図ります <p>【安定した救急搬送ルートの確保】</p>

8. 意見聴取方法(案)

◆ 以下のとおり、地域から意見聴取を実施

1. 意見聴取の概要

・アンケート調査の対象

項目	調査対象者		調査手法・規模
地域住民	沿線地域	山形市(評価対象範囲沿線地域)	全戸配布 約41,000票
	周辺地域	山形市(評価対象範囲沿線地域外)、上市市、山辺町、中山町	抽出配布 約22,000票
道路利用者	天童市、寒河江市、米沢市、長井市、南陽市、高畠町、白鷹町		・WEBアンケート(事務所ホームページ) ・留置アンケート(市町村役場・道の駅に配置)
事業者等	山形市、上市市、山辺町、中山町		・郵送配布、郵送回収 401団体

・ヒアリング調査の対象

項目	ヒアリング対象	
関係団体	○自治体【5自治体】	○経済団体【4団体】
	○観光協会【2団体】	○トラック協会【1団体】
	○バス協会【1団体】	○タクシー協会【1団体】
	○農業協同組合【2団体】	○警察機関【1団体】
	○消防機関【2団体】	○医療機関【2団体】
	○教育機関【2校】	○製造業【6社】

2. 地域への意見聴取の周知方法

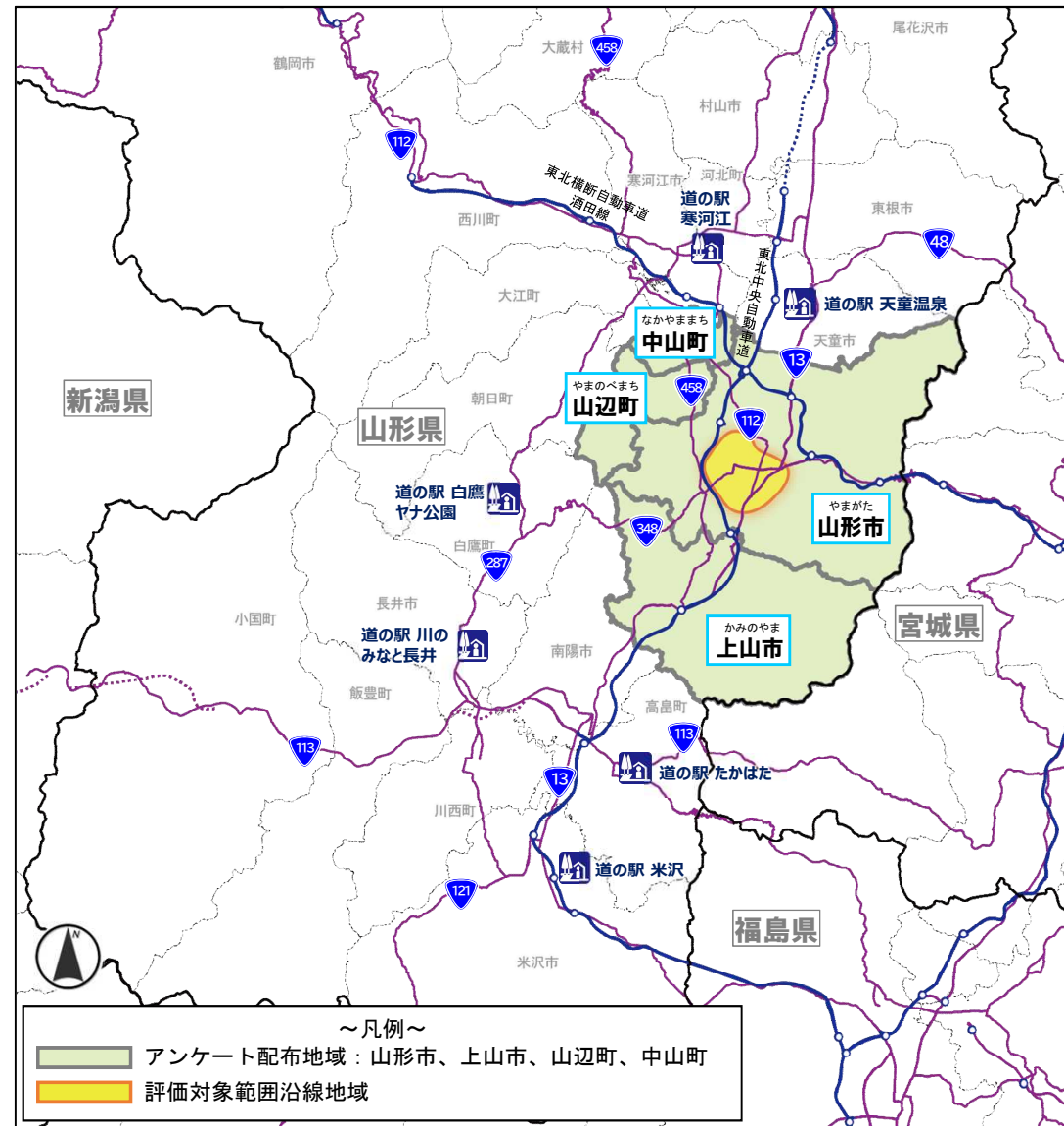
情報提供の項目
山形県で発行部数の多い新聞にアンケートの協力を呼びかける広告を掲載
山形河川国道事務所、市町ホームページに意見聴取のバナーを設置し、幅広く広報を実施
調査対象地域である山形市、上市市、山辺町、中山町で発行される広報誌に広告を掲載
山形河川国道事務所のSNSを用いて幅広く広報を実施

3. 意見聴取期間

・1～2ヶ月程度

4. 実施主体

・国土交通省 山形河川国道事務所



8. 意見聴取方法(案)

◆ 意見聴取内容は、基礎的な情報のほか、地域の課題・政策目標(案)に対する意見を聴取

5. 意見聴取(1回目)の内容

・評価対象範囲の利用状況について

【住民用】

【事業者用】

把握する意見	回答方法	把握する意見	回答方法
①-(1) 主な利用目的 1. 仕事 2. 通勤・通学 3. 家事(買物など) 4. 送迎 5. レジャー・ドライブなど 6. 利用しない 7. その他(括弧内にご記入ください)	選択式 (単一回答)	①-(1) 主な利用目的 1. 営業 2. 運送・運搬 3. 送迎 4. 旅客 5. 利用しない 6. その他(括弧内にご記入ください)	選択式 (単一回答)
①-(2) 主な移動手段 1. 自動車 2. 公共交通(バス・タクシー) 3. バイク 4. 自転車 5. 徒歩	選択式 (単一回答)	①-(2) 主な移動手段 1. 自動車(乗用車) 2. 自動車(トラック) 3. 公共交通(バス・タクシー) 4. バイク 5. 自転車 6. 徒歩	選択式 (単一回答)
①-(3) 利用頻度 1. 週に5回以上 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 利用したことがない	選択式 (単一回答)	①-(3) 利用頻度 1. 週に5回以上 2. 週に3~4回 3. 週に1~2回 4. 月に1~2回 5. 年に数回 6. 利用したことがない	選択式 (単一回答)

・政策目標(案)について【住民・事業者 共通】

把握する意見	回答方法
②-(1) 評価対象範囲にはどのような課題があると思いますか？以下の1~4の各項目について、4段階で評価してください。 <渋滞> 1. 渋滞により、通過に時間がかかる。 <事故> 2. 交通事故が多いと感じる。 <産業> 3. 物資輸送において課題がある。 <医療> 4. 救急医療施設へのスムーズな搬送に不安がある。	選択式(単一回答)
②-(2) 提示した課題以外に、課題だと感じていることを具体的に記載してください。	自由回答

・その他のご意見について【住民・事業者 共通】

把握する意見	回答方法
③-1 その他、評価対象範囲におけるご意見やご要望がありましたら、ご自由に記載してください。	自由回答

8. 意見聴取方法(案)

6. 調査の設問案

・第1回意見聴取における調査方法および質問内容

1) 調査概要

(案)

アンケートの答え方

STEP 01 アンケートの**対象範囲**を確認する

赤色の範囲の道路が対象範囲です!

STEP 02 アンケート対象範囲の**道路の課題**を確認する

本誌の中間です!

STEP 03 **Web** または **はがき** で回答する

回答は手軽な**Web**がおすすめ!

Webで回答する 以下のどちらかの方法でお答えください。

① スマートフォンから

スマートフォンで右の二次元コードからアクセスしてください。回答フォームが開きます。

② パソコンから

「山形河川国道事務所」で検索し、「国道112号 山形南道路」のパナーをクリックしてください。

はがきで回答する 同封の質問票に付いているはがきに回答をご記載いただき、以下のどちらかの方法で返信してください。

質問票はこちらです!

① お近くの郵便ポストに投函

② 山形河川国道事務所、市役所、役場、道の駅などの回収ボックスに投函

みなさまのご意見をお聞かせください!

やまがたみなみ

国道112号 山形南道路

道路計画検討に関する第1回アンケート調査

全3問

(約4分程度)

- 国道112号は都市間を結ぶ路線として昭和40年代に整備されましたが、都市の発展とともに利用のされ方が変化し、山形都市圏南西部(対象範囲)の道路に負担が生じているため渋滞や事故などの課題を抱えています。
- 本アンケートは、対象範囲の課題を解決する道路計画検討にあたり、皆様が日ごろ感じている道路交通の課題等について、ご意見をお聞きするために行う調査です。
※ご意見は統計的に処理し、住所・氏名や個人の意見等が特定されることはありません。

アンケート対象範囲

赤色の範囲の道路についてご意見をお聞かせください

今回のアンケートと道路計画の流れ

地域や道路交通の現状と課題の整理

▼

今回

アンケート

道路交通・地域の課題把握

▼

政策目標の設定
対応方針案の検討

▼

アンケート

ルート案に対する意見の把握

▼

対応方針の決定

みなさまのご意見お待ちしております。
ご協力よろしくお願ひします。

お問い合わせ

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所 調査第二課

※山形県および山形市と協力してアンケート調査を実施しております。

TEL 023-688-8940 FAX 023-689-1081

(平日 9:00~17:00)

アンケートのご回答は **令和4年●月●日** までにお願ひします。

8. 意見聴取方法(案)

6. 調査の設問案

2) 山形都市圏南西部の地域の現状と課題 (案)

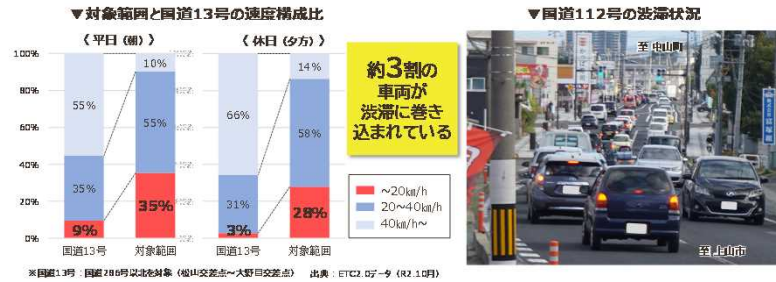
山形都市圏南西部が抱えている課題(①~④)

HPで詳しく紹介!!

1 都市圏南西部において慢性的な渋滞の発生

- 対象範囲には、通勤通学、買い物、通院などで周辺地域から山形市中心部へ向かう交通が集中しています。

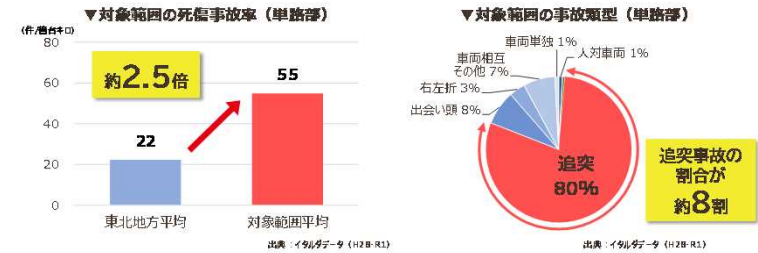
⇒朝夕のピーク時等に渋滞が発生し、スムーズな走行ができません。



2 東北平均を上回る事故危険性

- 対象範囲では、死傷事故率が東北平均と比べ高い状況にあります。
- 特に追突事故が多く、渋滞が要因の1つとして挙げられます。

⇒東北平均の2倍以上の事故が発生しており、安全性が低下しています。



3 慢性的な渋滞による地域産業活動の阻害

- 山形市の産業は、食料品製造業をはじめ多様な分野の企業が集積しています。
- 対象範囲は、工場と物流拠点を結ぶ物流ルートとして利用されています。

⇒慢性的な渋滞により円滑な輸送が確保されていません。



4 狭い道路・渋滞による救急医療活動の阻害

- 山形市には高次医療機関が多数立地しており、市内の救急搬送件数は年間で約9,000件、隣接する上市市からも年間930件が山形市内の病院へ搬送されています。
- 対象範囲は幅員が狭い上に渋滞箇所が多く、救急車両の追い越しが困難な状況にあります。



8. 意見聴取方法(案)

6. 調査の設問案

・第1回意見聴取における調査方法および質問内容

〈住民用アンケート〉

【質問票 表面】

やまがたみなみ

国道112号 山形南道路 道路計画検討に関する第1回アンケート調査 質問票

● 回答方法は **Web** または **はがき** からお選びいただけます。

Webで回答する 以下のどちらかの方法でお答えください。**手軽なWeb回答がおすすめです!**

① **スマートフォンから**
スマートフォンで右の二次元コードからアクセスしてください。回答フォームが開きます。

② **パソコンから**
「山形河川国道事務所」で検索し、「国道112号 山形南道路」のページをクリックしてください。

はがきで回答する 本紙の回答はがきにお答えを記入いただき、以下のどちらかの方法で返信してください。

① **郵便ポストに投函**
お近くの郵便ポストに投函してください。

② **山形河川国道事務所、市役所・役場、道の駅などの回収ボックスに投函**
山形河川国道事務所、山形市・上市市・中山町・山辺町の市役所・役場、公共施設、道の駅等の回収ボックスに投函してください。

※より多くの方のご意見をお聞きするため、回答はがきは**各世帯に2枚**送付いたします。ご家族やお知り合いの方でご協力いただける場合は、お手数ですがアンケート票をお近くの市役所・役場などにも設置しておりますので、そちらをご利用ください。

回答はがき

※回答はがきは2枚あります。お一人様1枚ずつの回答をお願いします。

1枚目

郵便はがき (1枚目)

山形県山形市成沢西四丁目3-55
国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 調査第二課
アンケート事務局 行

〒990-0000 山形市成沢西四丁目3-55

〒990-0000 山形市成沢西四丁目3-55

2枚目

郵便はがき (2枚目)

山形県山形市成沢西四丁目3-55
国土交通省 東北地方整備局
山形河川国道事務所 調査第二課
アンケート事務局 行

〒990-0000 山形市成沢西四丁目3-55

〒990-0000 山形市成沢西四丁目3-55

ご協力をお願いします。

あなたについてお聞かせください	
年齢	□10代 □20代 □30代 □40代 □50代 □60代 □70代以上
職業	会社員・公務員・自営業 学生・主婦(主夫)・無職 その他() 性別 男・女
住所	郵便番号 [] [] 都・道・府・県 [] [] 市・町・村 地区名 []
運転免許	□あり □なし

※個人情報同意なく第三者に開示・提供することはありません。(法令により開示を求められた場合を除きます。) ⇒裏面に続きます

【質問票 裏面】

質問票

質問 ① 山形都市圏南西部(対象範囲)の道路利用についてお聞きします。

(1) 主な利用目的

1. 仕事	2. 通勤・通学	3. 家事(買物など)	4. 送迎
5. レジャー・ドライブなど	6. 利用しない(逐質問2へ)	7. その他(括弧内に記載してください)	

(2) 主な移動手段

1. 自動車	2. 公共交通(バス・タクシー)	3. バイク	4. 自転車	5. 徒歩
--------	------------------	--------	--------	-------

(3) 利用頻度

1. 週に5回以上	2. 週に3~4回	3. 週に1~2回
4. 月に1~2回	5. 年に数回	6. 利用したことがない

質問 ② 山形都市圏南西部(対象範囲)の課題についてお聞きします。

(1) 対象範囲にはどのような課題があると思いますか? 以下の1~4の各項目について、あてはまる番号1つに○を付けて下さい

項目	問題と 思わない	あまり 問題と 思わない	やや 問題と 思う	問題と 思う
1. 渋滞により、通過に時間がかかる	1	2	3	4
2. 交通事故が多いと感じる	1	2	3	4
3. 物資輸送において課題がある	1	2	3	4
4. 救急医療施設へのスムーズな搬送に不安がある	1	2	3	4

(2) 上記で提示した課題以外に、課題だと感じていることを具体的に記載してください。

質問 ③ その他、対象範囲におけるご意見やご要望がございましたら、ご自由に記載してください。

回答例

- 左側の質問票を読み、あてはまる番号1つに○を付けて下さい。
- 自由回答欄にはご自由に意見を記載してください。

質問① 山形都市圏南西部(対象範囲)の道路利用についてお聞きします。

1. 主な利用目的	1	2	3	4	5	6	7()
2. 主な移動手段	1	2	3	4	5		
3. 利用頻度	1	2	3	4	5	6	

質問②-(1) 対象範囲にはどのような課題があると思いますか? 以下の1~6の各項目について、あてはまる番号1つに○を付けて下さい。

項目	問題と 思わない	あまり 問題と 思わない	やや 問題と 思う	問題と 思う
1. 渋滞により、通過に時間がかかる	1	2	3	4
2. 交通事故が多いと感じる	1	2	3	4
3. 物資輸送において課題がある	1	2	3	4
4. 救急医療施設へのスムーズな搬送に不安がある	1	2	3	4

質問②-(2) 上記で提示した課題以外に、課題だと感じていることを具体的に記載して下さい。

ご自由に記載してください
(渋滞時には混雑を避けた車両が生活道路へ流入し、通学の児童や生徒が危険にさらされている など)

質問③ その他、対象範囲におけるご意見やご要望がございましたら、ご自由に記載して下さい。

ご自由に記載してください
(主要な幹線道路なので、信号の少ない道路整備をお願いします。冬期も凍結が怖く速度を落とすので、さらに混雑している など)

ご協力ありがとうございます

